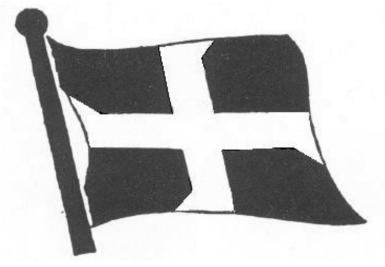


令和元(2019)年 10 月 5 日発行



~目次~

- 1. 主将・女子主将・監督挨拶
 - 2. 東大戦結果
 - 3. 東大戦詳細
 - 4. 東大戦オープン結果
 - 5. 東大戦 OB 様名簿
 - 6. 記録会等の結果

1. 主将・女子主将・監督挨拶

主将挨拶

去る9月28日に、駒場にて東大戦が行われました。結果は、男女ともに事前ランキングを返しての優勝ということで、大変嬉しく思います。

男子については、所々で失点があったものの、全体としては一瞬たりとも相手に主導権を渡すことなく、着実に点差を広げていき、ある種の貫録を見せつけたうえでの圧勝でした。女子もまた、1点の行方が勝敗に直結するプレッシャーの中で、失点を他の種目で取り返し、チーム全体として最後まで戦い抜いた結果が今回の勝利であるかと思います。

この東大戦をもちまして、チームは木村(3)新主将、中野(3)新女子主将の代へと移ります。このチームを、男女ともに、関西 IC において更なる結果を残し、七大戦東大戦では一瞬たりとも負けを想起させないような常勝の集まりにするためには、この一年が大変重要になりますが、彼らなら可能であると信じています。

蒼穹会の皆様方におかれましては、この一年、大変お世話になりました。物品等のご支援はもちろんのことですが、見返りを求めずに心から私たちのことを気にかけ応援し続けてくださったことが、何より支えになりました。本当に感謝しております。またその結果として、この一年は良い結果を多く残すことができ、「いい試合を見せてもらった」と何回もおっしゃってもらえて、私たちとしても大変うれしく思っています。これから先のチームに対しても、変わらぬご支援、ご声援のほどを、何卒よろしくお願いいたします。

京都大学陸上競技部主将 三神 惇志

女子主将挨拶

先日東京大学駒場グラウンドで行われた東大戦では、2年ぶりに男女総合優勝することができました。女子に関しては、36対30で、最後のリレーも勝利し、昨年の雪辱を果たすことができました。東大は強力なエースがいましたが、ミスをカバーし合い、手厚いサポートもあり、女子チーム一丸となって戦い勝つことができました。特に走幅跳で同点に持ち越してくれたこと、3000mでのスコンクが勝利に大きな影響を与えたと思います。この東大戦で、女子チームはひとつ殻を破ってくれました。対校戦での目標達成により勝利の喜びを知り、自信もついてきたと思うので、切磋琢磨し更なる競技力の向上に努めて欲しいと思います。当日は多くの蒼穹会の方々にお越しいただき、ご声援をいただき大変力になりました。本当にありがとうございました。

この東大をもちまして、駅伝を控える長距離を除く幹部が交代致します。この一年間「女子チーム全員の底上げ」を目指して取り組んで参りました。競技力は向上しているも

のの、あと一歩というところから、最後の東大戦で芽が出てきたように思われます。これから1年間チームを率いるのは木村主将と中野女子主将を中心とした3回生です。関西インカレ男女合わせて60点、七大戦、東大戦での目標達成を目指し、より一層精進してくれるものと確信しております。

最後になりましたが、女子主将を務めてさせていただいたこの1年間、蒼穹会の方々には大変お世話になり、本当に感謝しております。今後とも、現部員への変わらぬご支援、ご声援のほどよろしくお願いいたします。

京都大学陸上競技部女子主将 後藤 加奈

監督挨拶

2年ぶりの男女総合優勝を目標に、チーム一丸となって臨んだ東大戦でしたが、悲願の男女総合優勝を達成することができました。

男子は、多くの選手が実力を発揮し、ランキングを覆す種目も数多くありました。6位を取った種目が少なく、一年間取り組んできた中堅層の強化が結果として現れたと思います。個人で見ると、阪口(2)が走高跳で2m20という大記録を叩き出し、会場の視線を釘付けにしました。これは、本年度の日本インカレ3位相当の記録であり、今後の活躍が大いに期待できます。それ以外にも、好パフォーマンスが数多くあり、チームとしての実力の高さを感じさせました。

女子は、久しぶりの目標達成となりました。女子主将の後藤(4)を中心に1年間結果にこだわり続けた取り組みが実を結んだと思います。相手に大エースがいる中での接戦を制した要因は、ひとえにチーム力の差だと言えるでしょう。後藤(4)は100m、400m、800m、4×100 リレーを戦い抜き、自ら勝利を引き寄せてくれました。1・2 回生の活躍も目立ったので、この東大戦での勝利を忘れず、今後の対校戦でも結果を残してほしいと思います。

このように、部員全員で心から勝利を喜ぶことのできる結果を残せたのは、当日足を運んでいただいた方々を始めとする蒼穹会の方々のお陰でございます。本当にありがとうございます。引き続き、対校戦で目標を達成していく所存でございますので、今後とも変わらぬご支援、ご声援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

京都大学陸上競技部監督 五十嵐 隆晧

2. 東大戦結果

第 92 回東京大学・京都大学対校陸上競技大会 兼 第 18 回東京大学・京都大学対校女子陸 上競技大会

令和元年 9 月 28 日(土) 東京大学陸上競技場

男子総合成績

| 第1位 | 京都大学 | 211 点 |
|-------|------|-------|
| 第 2 位 | 東京大学 | 161 点 |

通算 東京大学 32 勝・京都大学 60 勝

男子トラックの部

| 第1位 | 京都大学 | 110 点 |
|-----|------|-------|
| 第2位 | 東京大学 | 95 点 |

男子フィールドの部

| 第1位 | 京都大学 | 101 点 |
|-----|------|-------|
| 第2位 | 東京大学 | 66 点 |

| | 1位 | 2 位 | 3 位 | 4位 | 5 位 | 6 位 | 京大 | 東大 |
|--------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|------|
| 100m | 井上 昴 | 加藤 寿昂 | 聲高 健吾 | 森本 健太 | 梶原 隆真 | 村井 輝 | 10 点 | 11 点 |
| (-1.4) | 10.79 | 10.82 | 10.87 | 11.05 | 11.15 | 11.24 | 10 点 | 口口点 |
| 200m | 聲高 健吾 | 浅井 良 | 井上 昴 | 小谷 哲 | 加藤 寿昂 | 松田 光陽 | 10 占 | 11 占 |
| (-1.6) | 21.71 | 21.80 | 21.83 | 21.91 | 22.10 | 22.41 | 10 点 | 11 点 |
| 400 | 小谷 哲 | 藤田 雄大 | 小原 幹太 | 岩﨑 誠倫 | 西岡 健伸 | 伊藤 康裕 | 15 노 | (JE |
| 400m | 49.21 | 49.46 | 49.91 | 50.42 | 50.49 | 52.39 | 15 点 | 6点 |
| 900 | 木村 佑 | 土屋維智彦 | 小野 康介 | 中尾 友哉 | 丹羽 皐乃 | 芳野 剛太 | 1.4 占 | 7 占 |
| 800m | 1:55.09 | 1:55.35 | 1:55.89 | 1:57.45 | 1:57.95 | 1:59.69 | 14 点 | 7 点 |
| 1500 | 木村 佑 | 鬼頭 壮平 | 清原 陸 | 道岡 聖 | 前田 裕也 | 古賀 淳平 | 10 占 | O 구 |
| 1500m | 3:59.94 | 4:00.18 | 4:00.54 | 4:01.10 | 4:04.32 | 4:12.54 | 12 点 | 9 点 |
| F000 | 阿部飛雄馬 | 足立 舜 | 久田 雅人 | 遠藤 正陽 | 清水 厚佑 | 栗山 一輝 | 11 上 | 10 분 |
| 5000m | 14:35.84 | 14:37.68 | 14:44.72 | 14:58.67 | 15:05.58 | 15:06.66 | 11 点 1 | 10 点 |
| 110mH | 小野 貴裕 | 馬上 凌 | 本田 洋平 | 永田 智季 | 松田 光陽 | 吉川 広祐 | 10 占 | 11 占 |
| (+0.5) | 15.08 | 15.30 | 15.40 | 15.41 | 15.80 | 15.85 | 10 点 | 11 点 |

| | 松田 光陽 | 長谷川 隼 | 五十嵐隆晧 | 酒井 良佑 | 柏木 龍太 | 滝口 直弥 | | |
|----------|-------------|-------------|-------------|------------------|-------------|-------------|------------|-------|
| 400mH | 54.39 | 54.91 | 55.38 | 55.68 | 55.81 | 59.27 | 12 点 | 9点 |
| | 後藤 潤平 | 馬淵 丈 | 保田亜久利 | 千菊 智也 | 池田 尚平 | 平岡拓 | - 1 | |
| 5000mW | 21:33.00 | 22:17.49 | 22:50.08 | 23:09.88 | 23:19.05 | 24:44.94 | 8点 | 13 点 |
| 4*100 D | | 東京大学 | | 京都大学 | | | 2 h | 0 - |
| 4*100mR | | 41.08 | | | 41.31 | | 6 点 | 2 点 |
| 4*400mR | | 京都大学 | | | 東京大学 | | 2 点 | 6点 |
| 4 400mK | | 3:18.73 | | | 3:22.26 | | 江口 | 点の |
| 走高跳 | 阪口 裕飛 | 赤塚 智弥 | 五十嵐隆晧 | 平島 敬也 | 後藤 拓己 | 華徳凱 | 13 点 | 8点 |
| 足同奶 | 2.20 NGR | 1.90 | 1.80 | 1.75 | 1.75 | 1.65 | 15 // 0 // | 0 点 |
| 棒高跳 | 三宅 功朔 | 黒川 泰暉 | 高村 直也 | 平島 敬也 | 永本 裕貴 | 増尾 浩旗 | 8点 | 12 点 |
| 伴问奶 | 4.30 | 4.10 | 4.00 | 3.80 | 3.60 | NM | Ĭ. | 12 点 |
| 走幅跳 | 本居 和弘 | 村田 憧哉 | 三宅 功朔 | 仲村 快太 | 平井 智史 | 藤原 暉 | 14 点 | 7 点 |
| 足闸奶 | 7.10(+0.3) | 7.01(+1.6) | 7.00(+0.3) | 6.80(+1.3) | 6.64(+1.2) | 6.52(+0.4) | 点を | |
| 三段跳 | 三神 惇志 | 岩井 響平 | 原澤 龍平 | 佐藤 彰太 | 金井 琳 | 柳原 拓海 | 12 点 | 9点 |
| ——+又切0 | 14.54(+0.8) | 13.92(+0.3) | 13.86(+0.6) | $13.80(\pm 0.0)$ | 13.48(+1.9) | 13.44(+0.8) | 12 | ノ灬 |
| 砲丸投 | 中村 優太 | 眞鍋 聡志 | 三浦 頸士 | 松井 そら | 三谷 圭 | 村井 輝 | 10 点 | 11 点 |
| HE / CJX | 13.18 | 12.26 | 10.90 | 10.29 | 10.02 | 9.56 | 10 m | 11 点 |
| 円盤投 | 大橋 悟 | 眞鍋 聡志 | 中村 優太 | 松井 そら | 三浦 頸士 | 太田 優成 | 14 点 | 7点 |
| 111117 | 43.71 | 34.29 | 31.64 | 29.96 | 25.35 | 22.02 | 1 ± M | ' .m. |
| ハンマー投 | 三谷 圭 | 藤田 歩 | 大橋 悟 | 厚川 大亮 | 中村 優太 | 三浦 頸士 | 15 点 | 6点 |
| 12 | 46.81 | 39.51 | 38.15 | 31.75 | 25.49 | 23.93 | 10 37 | 0 |
| やり投 | 澤田剛 | 山野 陽集 | 松井 そら | 三浦 頸士 | 村井 輝 | 石田 駿平 | 15 点 | 6点 |
| () 12 | 59.92 | 55.18 | 49.42 | 49.25 | 45.40 | 44.16 | 10 37 | 0 |

女子総合成績

| 第1位 | 京都大学 | 36 点 |
|-----|------|------|
| 第2位 | 東京大学 | 30 点 |

通算 東京大学 6 勝・京都大学 12 勝

女子トラックの部

| 第1位 | 京都大学 | 24 点 |
|-----|------|------|
| 第2位 | 東京大学 | 22 点 |

女子フィールドの部

| 第1位 | 京都大学 | 12 点 |
|-----|------|------|
| 第2位 | 東京大学 | 8点 |

| | 1 位 | 2 位 | 3 位 | 4位 | 京大 | 東大 |
|---------|----------------|------------|------------|------------|-----|-----|
| 100m | 内山 咲良 | 谷口 智海 | 後藤 加奈 | 奥村 夏子 | 3 点 | 7点 |
| (-1.0) | 12.67 NGR | 13.09 | 13.28 | 13.86 | り点 | / 从 |
| 400m | 内山 咲良 | 谷口 智海 | 後藤 加奈 | 西川 真悠 | 3 点 | 7点 |
| 400m | 58.03 | 1:01.47 | 1:01.49 | 1:01.84 | 3 点 | / |
| 800m | 西川 真悠 | 後藤 加奈 | 花渕 真生 | 町田 黎子 | 7 占 | 3 点 |
| OUUIII | 2:32.70 | 2:36.97 | 2:40.95 | 2:52.54 | 7点 | り点 |
| 3000m | 藤本 涼 | 藤本 のどか | 小柳 舞夏 | 阿隅 杏珠 | 7 点 | 3 点 |
| 3000111 | 10:56.99 | 11:01.60 | 11:11.92 | 12:49.45 | 7 从 | り点 |
| 4*100mR | 京都 | 大学 | 東京 | 大学 | 4 占 | の占 |
| 4 100mK | 52. | .05 | 52 | .85 | 4点 | 2 点 |
| 走幅跳 | 内山 咲良 | 小西 菜月 | 花房 柚衣香 | 谷口 智海 | E 占 | 5 点 |
| 是 阳 奶 | 5.56(+0.4) NGR | 4.81(+1.2) | 4m52(+1.5) | 4m50(+0.2) | 5 点 | り点 |
| 砲丸投 | 福井 優輝 | 中野 水貴 | 阿隅 杏珠 | 町田 黎子 | 7 点 | 3 点 |
| 11世人17文 | 9.54 | 9.27 | 5.70 | 4.74 | 7 从 | り思 |



3. 東大戦詳細

男子 100m

2位 加藤 寿昂 (3) 10.82(-1.4)

4位 森本 健太 (2) 11.05(-1.4)

5位 梶原 隆真 (2) 11.15(-1.4)

男子 100m には加藤 (3) 梶原 (3) 森本 (2) が出場した。資格記録トップの加藤 は東大のダブルエースである井上、聲高と の競り合いになり、0.03 秒差で 2 位と悔し さの残るレースとなった。正補交代で急遽 走ることとなった梶原は新幹部学年らしい 落ち着き払ったレース運びを見せ、東大の村井に先着し5着を獲得した。森本は向かい風の中でもフォームを崩さず走り切り、4着ときっちり結果を残した(髙橋惇)。

男子 200m

2位 浅井 良 (3) 21.80(-1.6)

自己新タイ

4位 小谷 哲 (4) 21.91(-1.6)

自己新

5 位 加藤 寿昂 (3) 22.10(-1.6)

男子 200m には小谷(4)、浅井(3)、加藤(3)が出場した。小谷は序盤スピードに乗ったが終盤にやや遅れをとり4位。浅井は序盤やや遅れたものの終盤追い上げ2位。加藤は100m、4×100m リレーの疲れもあり、序盤から出遅れそのまま5位でゴールした(吉田)。

男子 400m

1位 小谷 哲 (4) 49.21

2位 藤田 雄大 (2) 49.46 自己新

西カレB標準突破

3位 小原 幹太 (4) 49.91

男子 400mには、小原(4)、小谷(4)、藤田(2)が出場した。レース前半は小谷と東大の3人がリードし、小原と藤田が遅れる展開となった。第2曲走路に差し掛かったあたりから徐々に小谷が東大の3人を引き離し、藤田と小原は追い上げを見せ、ホームストレートに入った所では、小谷が飛び出し、藤田と東大の3人が横一線、少し遅れて小原という形になった。小谷は後の200m、マイルに向けて最後は流し、藤田と小原が失速した東大の3人を抜き、小谷、藤田、小原の順にゴールし、スコンクを達成した(室)。



↑京大の大応援のなかスコンクを達成 小谷(4)藤田雄(2)

男子 800m

1位 木村 佑 (3) 1:55.09

2位 土屋 維智彦 (4) 1:55.35

4位 中尾 友哉 (2) 1:57.45

男子 800m には土屋(4)、木村(3)、中尾

(2)、が出場した。スコンクを目標として

試合に臨んだ。スタート後は木村を先頭として京大3人が引っ張る。そのまま1周目は57秒で通過。ラスト300mからは中尾が前に出るも、東大の小野(4)がすぐに抜き返す。残り150mで木村が貫禄のラストスパートを見せつけ、2連覇を達成。それに土屋も続き、2年連続2位となった。中尾は先頭集団に離されはしたが、4位争いに競り勝ち、3点を死守。スコンクは達成できなかったが、事前予想の点数である14点はしっかり取り、他競技への流れを崩さなかった(佐藤)。



↑意味ある 14 点となった男子 800m 土屋(4)木村(3)中尾(2)

男子 1500m

1位 木村 佑 (3) 3:59.94

3位 清原 陸 (3) 4:00.54

5位 前田 裕也 (3) 4:04.32

男子 1500m には、京大から木村(3)、清原(3)、前田(3)の 3 人が出場した。スタート後、京大 3 人が上位に固まり、東大 3 人がその後ろにピッタリ着く隊列となった。清原が先頭に出てレースを引っ張り、1 周目の 400m を 62 秒台というハイペースで通過し、そのまま隊列を崩さずもう 1 周走った。だが、2 周目は大きくペースが落ち、

800m は 2 分 10 秒台で通過した。ここで 木村が先頭に出てレースを引っ張ったが、 3周目のホームストレートで東大の鬼頭 (2)、道岡(2)がペースを上げて前に出たこと で隊列が崩れ、5人の集団となった。鬼頭 を先頭に 1200m を 3 分 16 秒台で通過して からはスピード勝負となり、ラスト 200m で木村が先頭に出て、鬼頭と清原がそれを 追った。木村はそのまま1着でフィニッシ ュしたが、清原は鬼頭との激しい2着争い の末、惜しくも競り負け、3 着でのフィニ ッシュとなった。前田はラスト 200m の時 点で集団から離れてしまい、5 着でのフィ ニッシュとなった。この種目で京大は1 着、3 着、5 着となり、12 点を獲得した。 事前ランキングを覆される、悔しい結果と なった(山口佐)。

> →悔しい結果に男子 1500m 木村(3)清原(3)前田裕(3)



男子 5000m

2 位 足立 舜 (2) 14:37.68 自己新 西カレ A 標準・関カレ A 標準突破 3 位 久田 雅人 (3) 14:44.72 自己新 西カレ A 標準・関カレ A 標準突破

5位 清水 厚佑 (2) 15:05.58

男子 5000m には久田(3),足立舜(2),清水 厚(2)が出場した。スタート後から3分 /km を少し切るくらいのペースでレースが 進んでいった。6人で集団を形成し、清水 が 2000m 付近まで集団を引っ張り、そこ から 3000m 付近まで久田が集団を引っ張 った。3000m をすぎて集団のペースが上 がり、足立、 久田 、東大の阿部の先頭集 団と清水の引っ張る4位集団に分かれてレ ースが進んでいった。ラスト一周にさしか かったあたりから阿部がスパートをかけ、 足立、久田が徐々に離されていった。足立 は猛追するも惜しくも届かず2位でゴー ル。続いて久田も3位でゴール。清水は最 後の100メートル東大の栗山と競りなが らなんとか5位でゴールした。足立、久田 が好記録を出し、ハイレベルな非常に見応 えのあるレースとなった(髙橋侃)。

> ↓ ハイレベルなレースを見せた 久田(3)足立舜(2)清水厚(2)



男子 110mH

1位 小野 貴裕 (4) 15.08(+0.5)

4位 永田 智季 (2) 15.41(+0.5)

6位 吉川 広祐 (4) 15.85(+0.5)

男子 110mH には小野(4)、吉川(4)、永田 (2)が出場した。この三人は資格記録上で は 2,3,4 位番手にあたり、ランキング一番 手の馬上選手(東大)を追いかける展開が予 想された。東大のグラウンドという、普段 とは違ったコンディションで行われた試合 であり、またスタートがやり直しになるア クシデントもあったが小野は集中を切らさ ず、序盤で先頭に立つとそのまま安定した ハードリングで一着を守りゴール、ランキ ングを覆すことに成功した。自身2度目の 14秒台には届かなかったものの、ベスト タイム付近の記録を出し続ける強さは院試 のブランクを経ても健在であった。吉川、 永田はそれぞれ東大の松田選手、本田選手 と競り合う形になった。両名ともに相手に 対して僅差でリードを保ったままレース後 半に入ったが、吉川は10台目を越えた直 後にバランスを崩したところを、永田は 9,10 台目に足を引っ掛けたところを東大の 選手に差されてしまい、吉川が6着、永田 が4着でゴールするかたちとなって事前の 予想得点を下回る 10 点という悔しさの残 る試合結果となった(中村)。

男子 400mH

2位 長谷川 隼 (3) 54.91

3位 五十嵐 隆晧 (5) 55.38

4位 酒井 良佑 (2) 55.68

男子 400mH には、五十嵐(5)、長谷川(3)、酒井(2)が出場した。資格記録では、 長谷川、五十嵐、酒井の順に2、3、5 着で あった。長谷川は、終始余裕の見える走りで、9台目で少しミスが見られたが2着。 五十嵐は、少し苦しそうに見えたが最後まで踏ん張りタイムこそベストには遠いが3 着を守った。酒井は序盤かなりスローであったが、東大の2番手に勝ち4着とランキングを覆した(田中宏)。

男子 5000mW

2位 馬淵 丈 (2) 22:17.49

5位 池田 尚平 (3) 23:19.05

大学新

6位 平岡 拓 (2) 24:44.94 大学新

男子 5000m 競歩決勝には馬淵(2)・平 岡(2)・池田(1)が出場した。 馬淵は、東 京大の後藤(4)・保田(2)とともに先頭集団 を形成した。中盤で保田が警告を出されペ ースを落としたため、以降集団は2人とな った。その後実力が頭一つ抜けている後藤 には離される。終盤には脇腹の痛みに見舞 われるがなんとか踏ん張り、目標としてい た2位でフィニッシュ。新パートチーフと しての意地を見せてくれた。 池田は、ス タート後からプラン通り東京大の千菊(3) の後ろに着いた。中盤何度か仕掛けようと するが、なかなか前に出られない展開が続 く。その後、千菊がラスト 1000m でかけ たスパートに対応できずに離されてしま い、5位に終わった。池田は1回生ながら 対校戦の経験を積めており、さらなる飛躍 が期待される。 平岡は、終始単独で歩く 展開になった。中盤フォームが崩れかける

が持ち直し、警告1枚で完歩。25分を切り、CBも達成した。今後は上位陣に食い込めるような選手への成長が期待される(泉)。

男子 4×100mR

2位 京都大学(森本-加藤-西脇-梶原)

41.31

男子 4×100mR には森本(2)、加藤(3)、 西脇(4)、梶原(3)の4人が出場した。1走 森本がしっかり良いスタートを切り、東大 に少し勝った状態で2走の加藤に繋ぐ。加 藤は 100m で敗北を喫した東大の井上と競 り、差は広がらないまま3走の待つバトン ゾーンに近づく。しかしここのバトンパス の時に詰まってしまった。一方東大が、2 走が転倒するぐらいのギリギリのバトンパ スを見せ、ここで少し負け越してしまう。 3 走西脇はカーブの上手さを見せ、負けた 分を取り返し少し勝った状態で4走にバト ンを渡すが、ここのバトンパスも少し遠 く、ロスしてしまう。4 走の梶原は逃げ切 ろうと走るが、東大の4走、聲高に追い抜 かされ、そのまま2着でゴール。勝てる見 込みも十分あったレースなだけに、バトン のミスが痛い結果となった(湯谷)。

男子 4×400mR

1位 京都大学(小谷-藤田雄-小原-浅井)

3:18.73

東大戦の最終種目となった 4×400mR。 1 走の小谷は一切相手を引き付けない伸び のある走りでバトンを渡した。2 走の藤田 は、400m対校で PB を更新した勢いのま まリードを大きく保って3 走に繋いだ。3 走の小原で少し差が縮まるも、4 走の浅井 がまたもや差を広げ、笑顔でゴールした (藤本の)。

男子走高跳

1位 阪口 裕飛 (2) 2m20

自己新 大会新 京大新

全カレA・個人選・日本選手権 A 標準突破

3位 五十嵐 隆晧 (5) 1m80

4位 平島 敬也 (4) 1m75

男子走高跳には、五十嵐(5)、平島 (4)、阪口(2)が出場した。五十嵐は 400mH の直後の試技であったが、1m50、 1m70、1m75 を 1 回で跳び、着実に順位 を上げていった。そして 1m80 を 3 回目で 跳び、順位は3位となった。平島も余裕を 持った高さからしっかりと記録を残してい き、1m75で五十嵐に続き4位となった。 阪口は 2m00 から始め、2m08、2m13、 2m17を全て1本目で成功させた。さらに その勢いはとどまらず、2m20を2回目で 跳び、大記録で競技場を盛り上げた。この 東大戦で阪口は、自己ベスト更新、全カレ A 標準突破、日選 A 標準突破、大会新記 録、京大新記録といった数々の快挙を成し 遂げた(松原)。



↑驚愕の大ジャンプ阪口(2)

男子棒高跳

2位 黒川 泰暉 (2) 4m10

4位 平島 敬也 (3) 3m80

增尾 浩旗 (3) NM

男子棒高跳には、黒川(2)、増尾(3)、平島(4)が出場した。増尾は3m50から始めたが3回とも失敗しNMという結果に終わった。平島は3m80を一回で成功させたが続く4m00はクリア出来ず4位となった。黒川は3m80を一回で成功させた後、4m00を3回目にクリア。自己ベストに並ぶ4m10も一回でクリアした。続く4m20は惜しくもクリアできず順位は2位となった(坂本璃)。

男子走幅跳

1位 本居 和弘 (4) 7m10(+1.6)

自己新

2位 村田 憧哉 (2) 7m01(+0.3)

自己新タイ 関カレA標準突破

4位 仲村 快太 (2) 6m80(+1.3)

男子走幅跳には本居(4)、仲村(2)、村田(2)が出場した。本居は 2 本目に 7m10 の自己ベストをマークしそのまま逆転されることなく 1 位。仲村は 1 本目から助走に苦しみ、5 本目の 6m80 で 4 位。村田は序盤から良い跳躍を見せ 3 本目に 7m01 を記録し 2 位となった(吉田)。



↑2年前の雪辱を見事に果たした本居(4)

男子三段跳

- 1位 三神 惇志 (4) 14m54(+0.8)
- 2位 岩井 響平 (2) 13m92(+0.3)
- 6 位 柳原 拓海 (2) 13m44(+0.8)

大学新

男子三段跳びには、三神(4)、岩井(2)、柳原(2)が出場した。三神は、6本中3本がファウルとなったが、1本目で14m54cmを跳び、大差で優勝した。岩井はファウルをすること無く6本とも記録を残し、14m近い跳躍をするなど高いレベルで安定した跳躍を見せた。柳原は、2本目で13m44cmの大学新となる記録を跳んだが、4cm差での逆転を許し、惜しくも6位となった(池田)。

男子砲丸投

2位 眞鍋 聡志 (1) 12m26

4位 松井 そら (4) 10m29

5位 三谷 圭 (4) 10m02 自己新

男子砲丸投決勝には松井(4)と三谷(4)と 眞鍋(1)が出場した。

真鍋は8月の近国でのケガの状態が心配されていたが、大丈夫という本人の言葉通り、競技中痛みを感じているような場面は見られなかった。なかなか納得のいく投擲はできていなかったようだが、4投目に12m26を投げた時には確かに手ごたえを感じていたようであった。

三谷は1投目に10m14と大きくPBを 更新する投擲を見せたように思われたが、 計測の際のトラブルにより無効試技となっ てしまう。しかし最終的には10m02のPB を出し、事前ランキングを返し5位となっ た。

松井は多種目出場しており、4 投目以降はケガをしていた右肘を痛めているような様子も見せていた。そのようなコンディションの良くない状態でも、3 投目に 10m29の記録を出してランキングを守り 4 位となり、混成選手らしい強さを見せた。

事前予想で男子砲丸投は合計9点とされていたが、ランキングを返し10点を獲得。男子の圧倒的優勝に貢献した(小西)。

男子円盤投

1位 大橋 悟 (4) 43m71

2位 眞鍋 聡志 (1) 34m29

4位 松井 そら (4) 29m96

男子円盤投には、大橋(4)、松井(4)、眞鍋(1)が出場した。資格記録は、大橋、眞鍋、松井の順に1等、2等、4等であった。大橋は、予定通り、圧倒的な実力でベストには届かないものの1等を守り、4連覇を飾った。眞鍋は、フォームに納得いかないようなそぶりが見えたが、しっかりと修正して2等。松井はシーズンベストを叩き出し、4等を死守した。いずれも安定感のある投擲であった(田中宏)。

男子ハンマー投

1位 三谷 圭 (4) 46m81

2位 藤田 歩 (3) 39m51

3位 大橋 悟 (4) 38m15

男子ハンマー投げには、三谷(4)、大橋(4)、藤田(3)が出場した。 男子ハンマー投げはフィールドの最初の種目であり、スコンクや好記録が期待されていた。 三谷、藤田、大橋は全員序盤で 40m 前後の記録を残し、スコンクを確実なものにした。三谷は PB 更新とはならなかったものの、実力の差を見せつけて見事に優勝した。大橋はハンマー投げの練習が積めていないながらもチーフの意地を見せた。藤田もしっかり 2 位に入り、今後は最高学年としてさらなる活躍が期待される(川井景)。



↑確実にスコンクを達成 ハンマー投三谷(4)

男子やり投

1位 澤田 剛 (3) 59m92

2位 山野 陽集 (2) 55m18

3位 松井 そら (4) 49m42

男子やり投げには、松井(4)、澤田(3)、山野(2)が出場した。実力の抜きん出ていた澤田は序盤から格の違う投擲を見せ、2位以下を突き放した。山野もそれに続いて自己ベストに迫る投擲で2位。3投目終了時点では4位だった松井は4投目以降で逆転する勝負強さを見せた。この種目でもスコンクを達成し、京大の大量得点に大きく貢献した(山田)。

女子 100m

3位 後藤 加奈 (4) 13.28(-1.0)

4位 奥村 夏子 (2) 13.86(-1.0)

女子 100m には後藤 (4) 奥村 (2) が出場した。資格記録上では東大の内山が頭一つ抜けており、京大としてはこの種目で厳

しい戦いとなることが予想されていた。後藤は最高学年として向かい風の中でも終始安定したレース運びをしたが、東大の谷口が資格記録を大幅に超える走りを見せたため3着でのフィニッシュとなった。奥村はスタート時の反応は良かったものの、中盤以降からじわりじわりと差を広げられ4着でゴールし、女子対校戦の幕開けとしてはほろ苦いものとなった(髙橋惇)。

女子 400m

3位 後藤 加奈 (4) 1:01.49

4位 西川 真悠 (2) 1:01.84 自己新

関カレB標準突破

女子 400m 決勝には後藤(4)、西川(2)が出場した。資格記録では東大の一番手内山(4)がかなり強く、後藤、西川で2位3位をとって同点に落とし込むことが求められるレースだった。レース序盤 150m あたりまでは西川が先頭に立つ攻めのレースを展開し、内山、後藤と続いた。200m 以降は東大の内山がペースを上げてトップに立って独走状態となり、その後ろを残り3人で追う形となった。ラストの100m では後藤と東大の谷口(2)が並走して2位争いを繰り広げたが、0.02 秒差で谷口に逃げられ、後藤が3位、そして西川が4位でゴールした。ランキングを返される悔しい結果となったが、西川はベストを更新した(鶴崎)。

女子 800m

1位 西川 真悠 (2) 2:32.70

2位 後藤 加奈 (4) 2:36.97

女子 800m には後藤(4)と西川(2)が出場した。西川は持ちタイムが抜けていることもあり、終始独走での圧勝。他の種目との兼ね合いもあったために大分温存していたものの、強さを見せつけたレースだった。また後藤も700mまで東大1番手につき、ラスト100mでスピードの違いを見せたレースだった。ラスト300で東大の選手が仕掛けたがしっかりと対応し、完璧なレース展開だった。スコンクを達成し、女子に勢いをつける結果となった(中野紗)。

女子 3000m

1 位 藤本 涼 (2) 10:56.99 自己新 2 位 藤本 のどか (1) 11:01.60

大学新

女子 3000m 対校の部には藤本(2)藤本(1)の 2 名が出場した。レースは開始後、東大 1 名と京大 2 名の選手で先頭集団が形成された。中盤までは藤本(2)藤本(1)が先頭を引っ張り落ち着いたレース運びとなった。終盤になると東大の選手が遅れ始め、ワンツーでのゴールが確実となった。その後は藤本(2)が前に出て、1着。藤本(1)は次いで 2 着となった。点差の少ない中、1.2 着をとり、東大戦女子優勝に大きく貢献した(松岡)。



↑女子の総合優勝に大きく貢献 藤本涼(2)藤本の(1)

女子 4×100mR

1位 京都大学(奥村-後藤-花房-西川)

52.05

女子 4×100mR には1走から順に、奥村(2)-後藤(4)-花房(3)-西川(2)が出場した。奥村は東大を序盤から引き離し、大きなリードを作って後藤にバトンパスをした。後藤は東大のエース・内山に詰められはしたものの、4回生の意地を見せ、抜かれずにバトンは花房へ渡った。花房は東大の3走とほぼ互角な走りを見せ、東大と横一線でアンカーの西川にバトンを繋いだ。西川は残り50m あたりの所から東大を引き離して1位でフィニッシュした。この結果により、女子の総合優勝が確定した(室)。



↑東大に勝ち、総合優勝を達成 女子 4 継(後藤(4)奥村(2))

女子走幅跳

2位 小西 菜月 (1) 4m81(+1.2)

自己新

3位 花房 柚衣香 (3) 4m52(+1.5)

自己新タイ

女子走幅跳には花房(3)と小西(1)が出場した。花房は専門種目ではないものの、4m半ばの記録を安定して跳び、4m52という自己ベストタイの記録を出して3位となった。小西は、4m81という好記録を出し、自己ベストもランキングも大きくぬりかえた。女子走幅跳は得点に大きく貢献した(鈴木綾)

女子砲丸投

1位 福井 優輝 (4) 9m54

2位 中野 水貴 (3) 9m27

女子砲丸投決勝には福井(4)と中野(3)が 出場した。東大は2名とも専門外の選手で あったためスコンクは確実とされており、 福井と中野の優勝争いに注目が集まってい た。 5 投目までの記録は福井が 9m12、中野が 9m27 と僅差で中野が上回っていた。 6 投目先に投げた中野の記録は 9m15。逆 転がかかる福井の 6 投目は 9m54、見事優 勝を決めた。

競技中非常に緊張した様子であった福井だが、6投目の記録が読み上げられ、緊張から解放されてガッツポーズで喜ぶ姿、そして共に戦った中野と抱き合ってお互いを称えあう姿が非常に印象的であった。

東大戦をもって引退となる福井は最高の 形で競技を終えることができた。また中野 は、高校時代から一緒に競技に取り組んで きた福井の思いも背負って、次期女子主将 としてこれからさらに頑張ってほしい(小 西)。



↑最後の1投で逆転福井(4)

4. 東大戦オープン結果

| ▼男子 200m | | | | | |
|----------|-------|------|-----|--|--|
| 安藤 滉一 | 22.63 | -0.3 | | | |
| 田中 智也 | 22.80 | -1.4 | | | |
| 室 和希 | 22.81 | -0.3 | 大学初 | | |
| 武波 夏輝 | 23.10 | -1.4 | | | |

| 前田 朝陽 | 23.48 | -1.3 | | | |
|-----------|----------|---------|-----|--|--|
| 数多 伸紀 | 23.50 | -1.3 | | | |
| 取用 古士 | 22.57 | 1.0 | 自己新 | | |
| 野田 真志 | 23.57 | -1.3 | 大学初 | | |
| 吉井 希祐 | 24.43 | -0.1 | 大学初 | | |
| 芦田 開 | 25.02 | -1.6 | 自己新 | | |
| 髙橋 惇寿 | 25.48 | -1.6 | 大学初 | | |
| ▼男子 800m | | | | | |
| 川俊太 | 1:59. | 40 | 自己新 | | |
| 宇佐美岳良 | 1:59. | 60 | 自己新 | | |
| 乙守倫太朗 | 2:00. | 29 | 大学新 | | |
| 平中 章貴 | 2:01. | 39 | | | |
| 山口 佐助 | 2:03. | 28 | 大学初 | | |
| 山田 大智 | 2:04. | 75 | | | |
| 鶴見 薫樹 | 2:04. | 2:04.80 | | | |
| 飯田 駿介 | 2:14. | 2:14.91 | | | |
| 松岡 健 | 2:16. | 自身初 | | | |
| ▼男子 5000m | | | | | |
| 柴田 裕平 | 15:21 | .27 | | | |
| 渡邊 康介 | 16:03 | .06 | | | |
| 津吉 順平 | 16:28 | .33 | | | |
| 潮﨑 羽 | 16:54 | .80 | | | |
| ▼男子走幅跳 | <u> </u> | | | | |
| 南井 航太 | 6m52 | +0.9 | | | |
| △亜 - 古 | F(1 | +0.1 | 自己新 | | |
| 今西 直 | 5m61 | +0.1 | 大学初 | | |
| 鄭 晟皓 | 5m41 | +1.1 | | | |
| 坂本 璃月 | 4m96 | +0.8 | | | |
| ▼男子三段跳 | | | | | |
| 扇澤 剛志 | 13m53 | +0.8 | | | |
| ▼男子砲丸投 | | | | | |
| 鄭 晟皓 | 8m2 | 8m21 | | | |
| 浅野 智司 | NM | NM | | | |
| ▼女子走幅跳 | • | | | | |
| 坂本 莉奈 | 5m25 | +2.6 | | | |
| | | • | | | |

| | | | 公認 | 5m18 | -1.6 | 大学新 |
|---|----|----|----|------|------|-----|
| 広 | ЛП | 知佳 | | 4m72 | +0.8 | |

5. 東大戦 OB 様名簿

三島 宏夫 様 (S 35)

木平 勇喜 様 (S 35)

杉村 一憲 様 (S 36)

宮嶋 敏郎 様 (S 36)

髙林 藤樹 様 (S 36)

髙林 知子 様 (妻)

中江 祐三郎 様 (S 36)

西躰 嶽城 様 (S 37)

平井 真一郎 様 (S 40)

出納 正彬 様 (S 41)

森本 正幸 様 (S 41)

藤原 忠義 様 (S 41)

井街 宏 様 (S 41)

芦田 昭充 様 (S 42)

吉田 基 様 (S 42)

吉田 美代子 様(妻)

丸山 昌造 様 (S 42)

川尻 和廣 様 (S 43)

一戸 清彦 様 (S 43)

織本 聰 様 (S 44)

勝村 弘也 様 (S 44)

桜井 博之 様 (S 44)

坪倉 重明 様 (S 44)

松村 正則 様 (S 46)

神田光 昭 様 (S 46)

渡辺 優 様 (S 46)

間瀬 一郎 様 (S 47)

沼野 正義 様 (S 47)

高木 宣雄 様 (S 48)

森 一晃 様 (S 49)

池本 忠司 様 (S 49)

細井 由彦 様 (S 49)

池田 康博 様 (S 51)

桂 総一郎 様 (S 51)

倭 昌輝 様 (S 53)

重村 充男 様 (S 54)

三好 稔彦 様 (S 54)

枝元 一之 様 (S 56)

清水 智志 様 (S 57)

原田 卓 様 (H3)

置塩 正剛 様(H6)

增澤 哲朗 様 (H8)

宇部 達 様 (H 18)

前田 達朗 様 (H 21)

堀田 孝之 様 (H 25)

矢澤 学 様 (H 25)

眞武 俊輔 様 (H 25)

横山 祐樹 様 (H 26)

平井 幹 様 (H 26)

牧川 真央 様 (H 26)

西村 優太 様 (H 26)

庄司 真 様 (H 27)

宮崎 伶菜 様 (H 27)

林 大祐 様 (H 28)

櫻井 大介 様 (H 28)

岡野 椋介 様 (H 28)

佐藤 優斗 様 (H 28)

岡本 和晃 様 (H 28)

下迫田 啓太 様 (H 28)

大海 慎輔 様 (H 28)

石田 真也 様 (H 28)

松岡 茜 様 (H 29)

稲垣 達也 様 (H 29)

坂口 雄太 様 (H 29)

竹田 風馬 様 (H 29)

紀平 直人 様 (H 29)

髙石 雅貴 様 (H 29)

金子 渓人 様 (H 29)

中西 規能 様 (H 29)

久米 祐輔 様 (H 29)

足立 涼 様 (H 29)

清水 良輔 様 (H 30)

川崎 皓斗 様 (H 30)

岸本 絵理 様 (H 30)

小野 萌子 様 (H 31)

岡本 和也 様 (H 31)

高野 圭太 様 (H 31)

澤 なつ香 様 (H31)

以上、のべ82名のOB・OGのみなさまが応援にお越し下さいました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

6. 記録会等の結果

平成 31 年度第 4 回大阪体育大学競技会

令和元年9月21日(土)

浪商学園

| ▼男子 400mH | | | | | | |
|-----------|--|-------|------|-----|--|--|
| 平野 亘 | | 55.8 | | | | |
| ▼男子やり投 | | | | | | |
| 山野 陽集 | | 56m28 | | 自己新 | | |
| ▼女子 100m | | | | | | |
| 坂本 莉奈 | | 13.50 | -0.9 | | | |
| ▼女子走幅跳 | | | | | | |
| 坂本 莉奈 | | 5m01 | +1.9 | | | |

2019 年度第 5 回京都産業大学長距離競技会

令和元年9月22日(日)

京都産業大学総合グラウンド

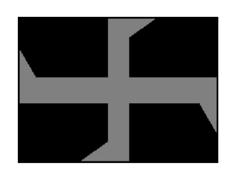
| 示即/生未八十/心ログ / ブット | | | | | | |
|-------------------|----------|-----|--|--|--|--|
| ▼男子 3000m | | | | | | |
| 佐藤 巧実 | 9:49.64 | | | | | |
| ▼男子 5000m | | | | | | |
| 原田麟太郎 | 15:06.02 | | | | | |
| 大前 晃一 | 15:11.05 | 自己新 | | | | |
| 相澤 航 | 15:30.75 | 自己新 | | | | |
| 谷川 尚希 | 15:33.82 | | | | | |
| 鈴木洋太郎 | 15:39.46 | | | | | |
| 泉竣哉 | 15:40.68 | 自己新 | | | | |
| 吉村 柊太 | 15:44.92 | 自己新 | | | | |
| 渡邉 康介 | 16:03.02 | | | | | |
| 清水 秀広 | 16:06.78 | | | | | |
| 足立 大宜 | 16:07.68 | | | | | |
| 川井 拓哉 | 16:10.29 | | | | | |
| 木野村隆宏 | 16:28.47 | | | | | |

平成 31 年度第 4 回奈良市記録会

令和元年 9 月 23 日(月)

奈良市鴻ノ池陸上競技場

| 小尺中侧/10座工///10 | | | | | | |
|-----------------------|-------|-------|-----|--|--|--|
| ▼男子 100m | | | | | | |
| 安藤 滉一 | 11.86 | -2.2 | | | | |
| 鄭 晟皓 | 12.03 | -2.8 | | | | |
| 髙橋 惇寿 | 12.09 | +0.7 | 大学新 | | | |
| 芦田 開 | 12.26 | -2.5 | | | | |
| ▼男子 200m | | | | | | |
| 安藤 滉一 | 22.96 | -2.4 | | | | |
| ▼男子 400m | | | | | | |
| 前田 朝陽 | 51.6 | 51.62 | | | | |
| ▼男子 110mH | | | | | | |
| 中村 鮎夢 | 17.19 | -4.4 | | | | |
| 吉井 希祐 | 18.18 | -4.4 | 自己新 | | | |
| ▼男子砲丸投 | | | | | | |
| 鄭 晟皓 | 8m3 | 8m36 | | | | |
| | | | | | | |



蒼穹ニュース 令和元年度 第7号 令和元年10月5日発行

発行所:京都大学体育会陸上競技部

編集者:犀川啓太・鈴木洋太郎・前田朝陽・柳原拓海(副務)

特別協力:三田村侑紀・山口佳那子・高重広(学連員)

武波夏輝·藤田雄大(記録係)·浅井良(HP係)

写真担当: 鶴見薫樹・永田智季・平岡拓・吉井希祐

陸上競技部 HP http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/

陸上競技部記録 IP http://www.athletics.kusu.kyoto-u.ac.jp/kiroku.htm

関西学連 IP http://gold.jaic.org/jaic/icaak/index.htm

メールアドレス <u>liuyuantahai9@gmail.com</u> (柳原)